

TEL:082-263-8443

FAX:082-264-9254

E-mail: higashi@shakyohiroshima-city.or.jp

社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会 / 広報委員会  
〒732-8510 広島市東区東蟹屋町 9-34 東区総合福祉センター 4階

詳しくはホームページをご覧ください  
<https://shakyo-hiroshima.jp/higashi/>

広島市東区社会福祉協議会

検索



### 会長あいさつ

このたびの平成30年7月豪雨災害により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。東区社会福祉協議会におきましては、7月10日から9月20日にかけて災害ボランティアセンター(VC)を開設し、地域やボランティアの方々、関係機関のご協力のもと、家屋の土砂撤去等を中心に被災者支援活動を行ってまいりました。この経験から得られた気付きは多く、これらを今後のまちづくりに活かせるよう、努めていく所存です。引き続きご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



広島市東区社会福祉協議会 会長 中井公孝

## 東区災害ボランティアセンターの取り組み

～平成30年7月豪雨災害支援～



受付



オリエンテーション



たくさんの応援に感謝!



活動



活動



がんばるぞー!

### 東区内の被害状況

- ・人的被害 死者: 1名
- ・物的被害 全壊: 21棟
- 半壊: 16棟
- 一部破損: 24棟
- 床上浸水: 25棟
- 床下浸水: 70棟

### 東区内の被害状況

- 依頼件数: 73件
- 活動者数: 延べ883名



# 地域の取り組み

※活動の一部です



## 地域のつながりを活かして

平成30年7月豪雨災害により馬木地区も甚大な被害を受け、多くの被災者ができました。発災後、まずは流れ続ける川の流れを変えること、道路に積もる土砂や岩の撤去などの作業が必要でした。

その間、馬木地区社協では、ボランティア活動による支援が行えるよう、東区役所や被災地域にて復旧活動を行う業者との連携、活動に必要な資機材の調達、各町内会へのボランティア募集依頼等の下準備を行っていました。

馬木地区の方をはじめ、瀬戸内高校の生徒や広島市立大学の学生、メイプルレッズなどもボランティアで駆けつけてくださいました。

活動が安全に行えるように、町内会・老人会・女性会・高齢者福祉施設などの地域団体がボランティアの受付から活動までできることを行い、大きな怪我や事故なく2日間の活動を終えることができました。

被災者支援活動を通じて、今まで社協を知らなかった地域の方に、社協の役割を知っていただくことができました。

全面復旧には、もう少し時間がかかりますが、1日でも早い復興をめざし地域みんなで前向きに取り組んでいきたいと思っています



馬木地区社協 副会長 たむら いたる 田村 至さん

## 活動の様子



受付



活動前の説明



活動



活動



冷やしタオル配布



活動

たくさん来ていただきました

活動日数：2日間 (7/21,22)

活動者数：約500名





# わせた 早稲田

## 東区災害 VC とコラボした「わせたのボランティア活動」

9月中旬に、早稲田にお住まいの方から、東区災害 VC に、家の中に入っている土砂撤去の要請がありました。

早稲田学区社協では、学区社協での一括対応も考えましたが、災害ボランティア活動の運営経験が乏しいことから東区災害 VC と一体となって活動することにしました。

ボランティアの募集は、早稲田ボランティアバンク登録者の中から個別に募り、活動にのぞみました。

早稲田からの参加者は、今回のような災害ボランティアは初めての人も多く、皆さん「積極的に参加すべきと思った。いい経験になった。」と言いながら汗を流していました。

東区災害 VC とともに活動し、3日目の作業が終わった時は、ボランティア参加者の満足感と、依頼者の安堵感から、お互いに「ありがとうございました。ありがとうございました。」と繰り返しながら現地を後にしました。

早稲田学区社協では、活動経験を、今後のボランティア活動や社協事業全般の運営に活かしていきたいと考えています。

### 活動の様子

早稲田学区社協 事務局長 <sup>おさだ</sup> <sup>てるよし</sup> 長田 照義さん



長田さんによる事前説明

**活動日数**：3日間（10/27,28,11/10）

（2日間の活動予定でしたが、床下まで土砂が流れ込んでいたため、1日延長し活動）

**活動内容**：家財搬出・土砂撤去（土砂の入った2部屋）

**活動者数**：延べ17名（早稲田学区社協ボランティアバンク）

※東区災害 VC のボランティア、スタッフを含めた人数は約30名



# かみぬくしな 上温品

## 地区ボランティアバンクを活かして

上温品地区では温品川の河川崩壊や土砂崩れなどの被害がありましたが、幸い人的被害や家屋倒壊等の大きな被害はありませんでした。

8月下旬に、東区災害 VC からビニールハウス内の土砂撤去の依頼がありました。

地区社協としては、地域の中で困っている人がいるのであれば、同じ地域に住む者として力になりたいと強く思い、東区災害 VC とともに被災者支援活動を行いました。

上温品地区社協 会長 <sup>おおとう</sup> <sup>かおる</sup> 大藤 馨さん



活動中の香川さん



日頃、上温品地区社協「ボランティアやまびこ」のメンバーとして高齢者の生活支援等の地域活動に参加していますが、東区災害 VC の依頼に応じて、災害ボランティアに参加することとしました。

メンバーに呼びかけて9月から10月にかけて現地での活動を行いました。災害により現地への道路も破壊され、かなり遠回りになりましたが、10月中旬頃には従来の道路も通れるようになり、便利になりました。

上温品地区社協 ボランティアやまびこ <sup>かがわ</sup> <sup>のぶあき</sup> 香川 信明さん





# ボランティアの声

## 防災士として…

発災日、避難施設を開設し、近隣から39名の方が避難してこられました。

避難施設では、避難された方と力を合わせて部屋の準備などをしました。次の日に、民生委員として気がかりな世帯を訪問しました。坂道には瓦礫や石が散乱し、想像を超える被害に私にできることは何かないかと思いました。

そんな時、被災者からボランティア依頼があり、地域住民の窓口となるとともに、防災士として東区災害VCのスタッフと現地確認に行くなどの協力をしました。

この度の災害を通して、地域全体が「遠い親戚より、近くの近所じゃね。地域で力を合わせていかんといけんね」という思いがより強まりました。

今まで続けてきた町内会の避難訓練を活かすことができた反面、まだ地域とのつながりができていない高齢者の方もおられます。その方々に、地域活動に参加していただけるような取り組みをしていきたいと思えます。

広島市防災士ネットワーク  
東区世話人

のむら かつみ  
野村 克己さん



## ボランティアの参加が人とつながるきっかけに

### 活動のきっかけ

自宅は無事でしたが、近隣でここまでの災害が起こったのは初めてで、何か役に立てる事が無いかな？と東区災害VCを訪ねたのがきっかけです。

次のステージに！と仕事を辞めたタイミングで、時間が取れたのも大きかったです。

### 活動をしてみて

見た目以上に人手が必要な被災地が多く、自然災害の怖さを改めて思い知らされました。

そんな中で、少しずつ活動が進み、被災されたご家族の笑顔が増えていくのが嬉しくて力になりました。

また、同じ志を持ってボランティアに参加された方々との出会いは大きな財産となりました。



おかもと まさじ  
岡本 将治さん

お疲れさま！



## 寄付での応援

被災地でのボランティア活動のほかにも、被災者支援を目的とした義援金、ボランティア活動への支援金、支援物資の寄付といった形で、多くの皆様からお力添えをいただきました。

個人や団体・企業の皆様から温かいご支援をいただきましたことをご報告させていただくとともに改めてお礼申し上げます。



### 義援金

～被災者支援～

197,616円(平成30年11月末現在)  
実施：社会福祉法人 広島県共同募金会  
配分方法：義援金配分委員会を通じて、被災者へ配分  
受付期間：平成30年12月28日まで

### 支援金

～ボランティア活動支援～

197,500円(平成30年11月末現在)  
実施：社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会  
東区災害VCの運営に  
活用させていただきました。

### 支援物資

～ボランティア活動支援～

飲料水、塩あめ、タオル、スコップなど  
ボランティア活動の際に活用させていただきました。

東区災害VCは、たくさんの方の温かい気持ちに支えられ、運営することができました。猛暑の中での活動や、継続的なお力添えをいただき、本当にありがとうございます。今後も東区社協で被災地域の支援を続けてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。







# ありがとう



## ボランティアさんの思いに感謝

### ボランティアさんの笑顔で 前向きな気持ちに…

発災後、家の中や畑に大量の土砂が流れ込みました。思い出がたくさんあった家と当たり前の生活が奪われたことに、悲しみと先の見えない不安に襲われました。

私たち家族は、「早く元の生活に戻りたい」と強く願い、毎日土砂出し作業に集中し、それ以外のことは手につきませんでした。

猛暑の中、近所の方々やボランティアさんが連日お手伝いに来てくださり、日に日に土砂が出される様子を見ると、家族に少しずつ笑顔が戻りました。

カープキャップをかぶり、作業をしていた時、ボランティアさんとカープトークに花が咲きました。

その後、そのボランティアさんが突然訪ねてこられ、カープチケットが2枚。思いもよらないプレゼントでした。

被災して以降、外出する気にならなかった私たちにとって、外に出るきっかけとなり、時間をかけて元の生活に戻ろうという気持ちに変わりました。

この度の災害では多くの方々に、何度も何度も助けていただき、人の温かさが身に染みました。

そのおかげで、今は畑を再開したり、家族で外出したりと、元の生活を取り戻すことができている。

今後は私たちが何か手助けをさせていただき、恩返ししたいと思っています。

お世話になったすべてのみなさまには感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。

しろがうち としたか みさこ  
城河内 俊孝さん・房子さん



畑もできるようになったよ！

### ボランティアさんとの絆

発災直後、川のように水と土砂がビニールハウスに流れ込み、30年以上続けてきたキノコの栽培ができなくなりました。

最初は、他の方が大きな被害に遭われているため、家族でどうにかしないといけないと思い、毎日土砂出しを続けてきました。

しかし、1メートル以上積もる土砂出しに体力の限界がきつたため、東区災害VCに相談しました。

活動を重ねるたびに、土砂があつという間になくなっていき、ボランティアさんの力に驚かされました。

また、活動には、地域の方や同じボランティアさんが来てくれたため、活動の合間に災害のこと、地域のこと、これからの生活のことなど色々な話をする事ができました。

そのため、活動が終了した日は、喜びの気持ちとボランティアさんと会えなくなるさみしさがありません。

ボランティアさんには本当に助けられ、感謝の気持ちでいっぱいです。

これから、また前を向いて、キノコの栽培ができるよう、少しずつ頑張っていこうと思います。

したむかい まこと せいこ  
下向井 恂さん・誠子さん



見送って  
くださいました



## 災害ボランティア報告パネルを作成しました！

東区災害VCの取組みをA1パネル4枚にまとめました。ボランティア活動までの流れや被災地区での取組みを分かりやすく紹介しています。

貸し出しもできますので、地域の行事などで活用ください。

お問い合わせは  
東区社会福祉協議会まで！





# 賛助会員を募集しています！

東区社会福祉協議会では、皆様からの賛助会費等を財源に地域福祉活動を支援しています。平成30年度の賛助会費は11月30日現在552,000円です。福祉のまちづくりに向けて安定した財源確保のため、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

何口でもご加入いただけます



個人会員	団体会員	団体会員(病院など)
一口 1,000円	一口 3,000円	一口 10,000円

郵便振替口座 01380-6-77585  
社会福祉法人 広島市東区社会福祉協議会

## 賛助会員ご入会ありがとうございます

平成30年6月29日～11月30日現在(敬称略)

個人		
福田地区	しらたか ゆきえ 白鷹 之枝	戸坂学区
馬木地区	みき てつま 三木 徹真	牛田新町地区
東浄学区	匿名2名	尾長地区
矢賀学区	匿名1名	その他
牛田学区	きはら まさひろ 木原 政弘	
早稲田学区	ほそかわ きよし 細川 潔	
戸坂城山学区	しなだ まこと 品田 良	

団体(法人等)		
医療法人もみじ	ホームケアクリニックもみじ	さわむらしかいいん 沢村歯科医院
医療法人	ひよこ小児科内科 いしがめ小児科	いりょうほうじん 医療法人ワカサ会
医療法人社団聖愛会	ぎおん牛田病院付属 牛田クリニック	医療法人
高橋泌尿器科・皮膚科クリニック	医療法人社団 金谷医院	医療法人
ひかりまち小児歯科・矯正歯科	医療法人 J R 広島病院	医療法人社団輔仁会
医療法人社団 小晶クリニック	医療法人恵林会	医療法人社団和風会
医療法人社団郁雅会	おちあい循環器内科クリニック	

## ご寄付ありがとうございます

団体	中山台町内会	2018 水森英夫歌謡フェスティバル in 広島	個人	匿名 1名
----	--------	--------------------------	----	-------



～ 賛助会費の使い道 ～  
皆様からお寄せいただいた賛助会費は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていける「福祉のまちづくり」の実現に向けた取り組みに活用させていただき、東区にお住まいの皆様へ還元しています。例えば、近隣ミニネットワークづくり(見守り活動)、ふれあい・いきいきサロンの設置・運営、地区ボランティアバンク活動、救急医療情報キットの普及・啓発活動、障害者とその家族の地域交流活動支援(東区チャイチャイまつり等)に使わせていただいております。

## 赤い羽根共同募金

～じぶんの町を良くするしくみ～

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。皆様からいただきました募金は、身近な地域の福祉活動の他に、地震や豪雨等各地で発生する大規模災害の被災者支援に活用させていただきます。今年度も引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



おかげさまで大活躍!  
1,000円以上募金いただいた方に:  
ピンパッチを差し上げます

平成30年度	東区内募金目標額	10,192,000円
平成29年度	東区内募金総額	8,927,419円
	(目標額)	10,221,000円

## 東区チャイチャイまつり

今年もやります!

「さんちゃい!みんちゃい!あそびんちゃい!」東区の障がい児・者団体とボランティア団体が、地域との交流、お互いの理解が深められる「笑顔輝くまつり」を目指して開催します!

ボランティアさんも大募集です!

日時:平成31年3月10日(日)10:00～15:00  
会場:東区総合福祉センター3・4階  
(東区東蟹屋町9番34号 東区役所となり)  
主催:東区チャイチャイまつり実行委員会